

# パイ焼き通信

2023年度版 第2号 2024年1月発行

編集・発行 社会福祉法人はる

世田谷区等々力2-36-2-201

TEL03-6411-6323 FAX03-6411-6307

<https://www.paiyaki.net>

- ・【社会就労センターパイ焼き寮】  
(就労継続支援B型)
- ・【パイ焼き茶房】(就労継続支援B型)
- ・【しごとも】(就労継続支援A型・定着支援)
- ・【はるの邑／とどろきの杜】(共同生活援助)
- ・【はるの相談室】(特定相談支援)
- ・【ときそら】(就労継続支援B型)

「語る、創る、暮らす・・・ハタ楽。」

「語る」「創る」「暮らす」を基本に

私達は、働く事を通じて自己の誇りと自分らしい人生を取り戻し、  
周囲の人と共に楽しく生きる事を実践し、  
障害の有無を越えて生きる楽しさを共有できる社会や  
地域づくりを目指します。

## <理事長挨拶>

2024年は12年に一度の辰年であり、既にあちこちで申しておりますように、不肖井上、めでたくも当たり年でございます。5巡目を終えると元に戻るというような意味合いで、「還暦」という言い方もあるようですが、まあぐるりと元に戻る節目というわけですね。さらにもう一回転した120歳の節目につきましては「大還暦」と言う呼称があるようですが、皆さんは大還暦を目指されますでしょうか？ 私は、個人的には還暦で十分だよなど、控えめに思っております。しかし一度限りの人生！と、多くの人たちは感じて生きておられるでしょうから、大還暦の野望に生きられる方も案外多いのではないかと思います。

一年というサイクル(=一回り)は、一人の人にとっては何十回と、国家レベルですと何百回と、そして人類の文化史レベルでは何千回と繰り返されます。そういえば、近頃は地球温暖化とやらにより、この一年の地球の気候のサイクルがだいぶおかしい事になってしまいましたね。その結果私たちにとっての一年のサイクルの意味合いが、少しずつ変化しているようにも感じます。ですから、歴史は繰り返しつつも、少しずつ変化もしていく、これが基本だと思います。

例えば西洋の音楽史という観点に立つと、やはり100年以上のサイクルで振り子が左右に振れる如くに、作品の在り方、理想が変化しています。日本の音楽教育でとりわけ有名なベートーベン、モーツァルトといった人たちが活躍した古典派という時代は例えばソナタ形式という「形式」の支配する時代でした。起承転結をさらに複雑にしたような、厳密な「形式」の中で、作曲家達は腕を振りました。「感情」よりも「形式美」と言えば少し伝わるでしょうか。ところが、続くロマン派と言われる時代には、形式の枠が破られ、感情あるいは抒情性が、次第に美意識の中心近くを占めるようになります。またとことん形式を追求した古典派の一つ前の時代はバロックといわれる時代ですが、バロックは語源からして「歪んだ」という事であり、低音がそしてのちにはソプラノのメロディーが、音楽全体の中心となる時代でした。そこでは、全体の響きの「バランス」よりも、突出した一部、即ち「歪み」が全体を支配する事が肯定されます。バロックが「歪んだ」と言われる理由は、次の時代の古典派の「ソナタ形式」もですが、前のルネサンスと言われる時代が、最終的には「対位法」という形式に見られるような「調和」と「バランス」に至上の価値を見出す傾向が強かった事にも由来します。さらに前後の時代に目を向けると、「調和」「秩序」「形式」を重んじる時代と、「感情」「個の突出」そして「アンバランス」が歓迎される時代が、交互に現れるかのようでもあります。人間はやはり、コスモスとカオス、平穏と祭り、秩序と恍惚、そして集団と個、これらの片方だけでは満足できない、安心感と野性味と、その両者の間を歩きつ戻りつする、そんな贅沢でわがままな生き物なのだなと思ったりもします。

さて、話は社会福祉法人「はる」なわけですが、毎年思います。今年の「はる」は、これから数年間の「はる」は、一体どんな方向に振れるのだろうか？ と。歴史は暴力だ、とも言われますから、その流れは、渦中にある者達がコントロールするには困難極まります。だったら少なくとも楽しまなきゃと思います。「共に楽しく生きることを実践し、障害の有無を越えて生きる楽しさを共有できる社会や地域づくりを目指す」と日々唱和する私たちなわけですし、また「幸せな人から幸せな人へ」をビジョンにも掲げる私たちなわけですから。新しい歴史の濁流に、翻弄されつつも、転覆せず、悩み、迷いつつも、楽しんで、希望を失わず、この一年を進みたいですね。今年もよろしくお願い致します。



理事長 井上 義 (いのうえ ただし)



# パイ焼き窯

2024む

## 2023年の活動ピックアップ！

### 割れ窓プロジェクト

菓子班の作業室の窓にヒビ割れを発見(°д°)！  
修理にとどまらず、ここをテイクアウト専用窓口に作り替える計画をスタートしました。寄付金はまだまだ募集中です！



### ギタークリーニング



清掃班の新たな作業として中古ギターのクリーニング作業が始まりました。  
細かな部分までしっかり汚れを落とし、きれいに拭き上げていく作業はこれまでの清掃作業とまたちがった面白さがあるようです。  
2023年12月時点で月に50本強できるようになりました。これからまだまだ本数を伸ばしていきたいと思ひます！

### サンダリア包装

分室と調理班を中心に始めたサンダリアの充填&包装作業  
いろいろなハーブやドライフルーツなどを計量し、袋詰め、包装紙でキャンディのように巻いて包むという作業です。



0.1g 単位の計量や包装紙をねじる作業の難しさを乗り越え、1回目の受注では3000個を完成させました！  
次は猫の日に向けて力を合わせて取り組んでいます(=^・^=)

### 2024年抱負

2024年は辰年！

龍が天に昇るように、苦難を乗り越え更に大きく成長できる1年になりますように。

クリスマスツリーを飾ることなく、クリスマスケーキを食べることなく、クリスマスが終わってしまいました。それだけ充実した年末であったとプラスに考え、この毎日に感謝しています。

そしてここまで一緒に「ハタ楽」を実践してくれた利用者・職員の皆さんにも感謝しています。

2024年もみんなとともに昇っていきたいと思ひます。

そう、2024年の窯の漢字は「昇」！！

パイ焼き窯 管理者 青山 貴

### レクリエーション

2023年はパイ焼き窯内でのレクを充実させました。防災訓練と合わせて散歩や食事、カラオケ、モルック（フィンランドの遊び）、納涼会、多摩川花火大会鑑賞など小さなイベントですが、たくさんの時間をみんなで共有しました。そろそろ旅行もしたいですね。



### 草むしり会

ボーボーになってしまったパイ焼き窯の屋上庭園をきれいにすべく、月1回有志の方々が集まってくれました。おかげで2023年の夏はたくさんのヒマワリが咲き、華やかな屋上になりました。採れた種はプリントクッキー体験会に参加してくれた地域の子もたちへプレゼントしました。

《ビフォー》

《アフター》





## <2023 年取り組んだことについて>

2023 年は

- ① 一緒に働く仲間（利用者）を増やす
- ② パイ焼き茶房喫茶店の新たな売りを作る。

という 2 点を重点的に取り組みました。①については 2023 年年明けから、関係機関に営業にまわったり、利用者募集のサイトを利用する等おこない、やっと 10 月以降に新規利用者が増えてきた…というところです。②については健康志向の高いお客様をターゲットに、素材が本来持っている栄養素を失わないように特別な製法で作った「コールドプレスジュース」の販売を開始しました。



↑ジュース勉強会

また、2023 年はコロナ禍もひと段落し、過去に参加していたイベントが復活して参加出来たのが印象的でした。「4 年ぶり」という言葉を何度も聞きましたが、当たり前の日々が戻ってきたことの尊さを実感しています。



↑尾山台フェス販売 ↑商店街納涼祭販売 ↑パイ焼きまつり

4 年ぶりと言えば、2023 年は日帰りレクが復活しました！  
5 月にときそらランチ会、11 月に水族館とビュッフェを楽しみました♪

2023 年のレクは、こちらも 4 年ぶりにレク委員会を立ち上げ、利用者の皆さんが中心になって、企画を考えてくださいました。2024 年も仕事も余暇も充実出来ればと思います！



↑ときそらランチ会 ↑水族館

### <茶房の年男・年女からひとこと>

2024 年は辰年！ということで、茶房には年男年女の方がお二人います。そんなお二人から、2024 年の抱負をいただきました♪



↑「イラスト T」

・パイ焼き茶房管理者荒木です。辰年の年男です。年男で一言ということで調べてみました。ことわざで「龍翔けば雲を呼ぶ」というのがあるそうで、意味は優れた人物や力強い存在が登場すると、その影響が大きな変化をもたらす様子を表現しているとのことです。自分自身が龍となり、力強い行動や存在が周囲に大きな影響を与え、新しい展開や希望が生むことができる存在になれば、と思いました。



・辰が空を舞うように仕事に向かって頑張りたいと思います♡ たつちゃん

### <管理者より>

パイ焼き茶房管理者荒木です。

管理者になって 2 年となりますが、自分の力の無さを痛感する 1 年でした。ただ、本当に周りの方々に支えられていることを実感した 1 年でもありました。法人はるのビジョンにもありますが、「つながりを大事にし、それを活かす」ことのできる管理者になればと思います。2024 年もよろしくお願い申し上げます。

パイ焼き茶房 管理者 荒木健二

## しごとも（就労継続支援 A 型・定着支援）

### 【2023 年度に取り組んでいること】

しごともが A 型を開設して 15 年、これまでも色々な大変なことがありました。しかし今年度ほどの大きな変化はなかったのではないだろうかと思います。

しごともが就労 A 型の事業を開始する前から続けてきたヤマト運輸のクロネコ DM 便（旧メール便）が 1 月末に終了する。全国 300 ヶ所以上の障害者施設で行われてきた業務は、今後の委託先である日本郵便との協議がされているが不透明なままで、しごともにとっては配達業務よりも規模が大きい仕分け業務は終了することが確定した。

配達量はこれまで全国 1 番の実績を誇ってきたが、仕分け終了の影響に比べると微々たるものと言わざるを得ない。

今回のヤマト運輸関係業務での影響額は年額 2,800 万円（昨年度実績額）に上るため、法人単位での影響も大きい。9 月の報道で知り、そこから立て直しを図るべく事業所の職員と利用者が一丸となって新規事業開拓に乗り出している。

新規の事業を探すに当たっては、浦田理事と稲山理事を始め、退職された元事務局長の新井さん、監事の大野さん、またつながりのある地域関係機関の皆さまや全 A ネットの事務局、行政、ヤマト福祉財団やヤマト運輸にも、さまざまな形で支援を頂いている。

その甲斐もあり、どうにか 11 月よりライフ EC 桜新町店での請負業務（品出し・農産加工・ピッキング）を開始することが叶った。

業務提携いただき新しい働く場をいただいたライフコーポレーション株式会社の皆さまには、改めて、この場を借りて感謝の言葉を申し上げます。

今は毎日が与えられたものに比べようと一生懸命である。これは職員に限った話ではなく、利用者も同じである。

不眠不休（さすがに寝ているけど、睡眠時間を削っていたり。）での戦闘態勢。全員、いっぱいいっぱいの状況でどうにかやり切るための努力をしていることを考えると、本当に頭が下がる思いである。

もう少し、誰か手伝って欲しいと切に願うが、だれもこれ以上のことをお願いすることもできないような状態なので、本来は新しい業務も探さなければいけないが、そんな余裕もないというのが現状。

今日もいろいろなことを我慢して、諦めながら、どうにか地域の資源として、また皆の働く場を守ろうと取り組んでいます。

引き続き、これまでと変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 【管理者より】

世の中は変化している。その変化の速度はこれまでと比較にならないほどに早く、大きくなっている。

たびたび VUCA（ブーカ）の時代の話をしてきた。

創業当時から続いている主要な業務が半年の猶予もなく終了することが決まり、これまで積み重ねてきた経験が無になる。

変動性、不確実性、複雑性、曖昧性

先行きが不透明で、将来の予想が困難な状態のことを指す VUCA であるが、経済やビジネスに限らず、個人のキャリアに於いても、これからは予測することが困難になるので、これまでと同じではいけないという環境変化が起こった。

事業で重要なことは、PDCA（計画立案、実行、チェック、改善）と言われてきたが今は OODA（観察、状況判断、意思決定、実行）が適す場面が増えた。

もともとは飛行機乗りの意思決定の理論とされたが現代では相同期の行動哲学になっている。

以前、パイ焼き通信（コロナ禍でのことであった）を読まれた利用者から「僕は変化が苦手なんです。（変化に）ついていけない心配で。」とお話いただいたことがある。

障害によっては変化に弱い方もいるだろう。でも、変わらなくていいわけではなくて、自分が変わりたくないと思っただけでも今の時代は、周りの状況や環境が変わる（そして変化の速度が恐ろしく早い）時代になっているので、苦手でも練習して乗り越えて行けるように、しごとにも居る間に訓練していかないとはいけませんねと言葉をお返しした。

保守という考えを否定するつもりもないけれど、過去はこうだったとか、これまでではこうしていたということが通用しない世の中に変化してしまったのだから、最大の守備は攻めにもなる（つまりは変化することに対応できる体制をつくること。）し、変化を恐れないことに慣れていかなければならないのだろう。

先日、面白い研修を受講した。（業務も溜まっていたが、勉強して明日の糧にしようと 2 倍速で動画を視聴した。）

熊本県にある就労移行支援事業所「アス・トライ」さんの取り組みの話。

簡単に掻い摘んで話をすると、これからは DX 人材育成が地域の課題解決に繋がるということ。そしてその人材は障害を持つ方たちで、活躍できるように育成することがアス・トライの役割というようなことであった。

RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）ツールの活用の話。「それって手作業でなく自動化しませんか。」

ノーコード・ツールの活用の話。「プログラミング言語がわからなくても専用アプリで簡単に仕組みがつけられますよ。」

デジタルリテラシー向上は、支援される側だけのことでなく ICT の推進を国が推し進めているように私たち職員にも求められているのだろうと思っています。

しごとも管理者 臼井崇晃

昨年も大変お世話になりました。

今年もグループホームを宜しくお願い致します。

長らくコロナ禍から日々の行動、生活が次第に緩和され、昨年はイベントを多く行うことができました。

多くの方々から、ご見学いただく機会も増加しました。職員一同、心より感謝申し上げます。

4月からの総合支援法改正において、グループホームでは「ひとり暮らし」を目指す方々へ支援の充実が計られます。

日常生活の様々な選択場面において、自分で決めていくことの大切さ、喜びを大切にしながら、「ひとり暮らし」に向かって、ともに進んでいきたいと思っております！！  
はるの邑 管理者 八田晋一郎



## はるの相談室

皆さま、新年明けましておめでとうございます。

皆さまの今年の抱負は何でしょうか、達成したいことは沢山ありますでしょうか。

誰だって、新しいことを始めるには勇気がいります。

～あれをやってみたい！あそこに行ってみたい！こんな人になりたい！あの人に会いたい～  
相談室ではご利用者様の、〇〇したい！が叶えられるよう、そっと背中を押すお手伝いをしています。将来に向けた目標をじっくり考えるところから、一步一步焦らずに進んで行けるよう、良き伴走者として努めたいと思っております。

今年も多くの皆様のお力添えを頂きながら、相談室としても目標達成に向けて頑張っております。

〈topics〉

- \* 「はるカフェ～クレープの会」023.6月に4年ぶりに開催しました。
- \* 今年は「はるカフェ～アロマの会」を開催予定です。
- \* はるの相談室HPリニューアル予定です。

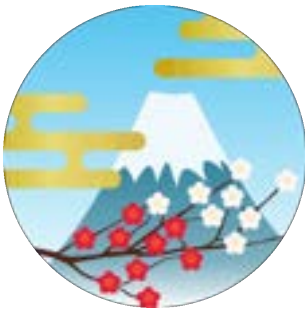


はるの相談室 管理者 須ヶ間佳代子

2024  
HAPPY NEW YEAR

【2024年のときそらメンバーの目標・抱負】

- ・全部の作業をなんでもこなせるようになりたい！！
- ・真面目になること
- ・キッチンを覚えるようにがんばります
- ・時間をのばせるようになりたい
- ・体調管理に気を付けて園芸の作業に取り組みたい
- ・作業する時間と日数を増やし心と体をきたえる
- ・がんばる
- ・体をよく動かす
- ・自立してお金を稼げるようにする
- ・ドジャースタジアムに行けるようにする
- ・これからも自分の出来る仕事を増やし頑張りたい
- ・この仕事をつづけていられるか
- ・TP0をわきまえたテンションでいる
- ・推しのためにがんばる
- ・ときそらの人ともっと仲良くなりたい
- ・将来の事をよく考えたい



【厨房、フロア班より】

昨年も沢山のお客様にご来店いただき感謝申し上げます。  
 昨年はおかげさまでパーティや貸切のご利用も増えました。  
 メンバー考案のメニューなどもでき、メニューも豊富になっております。  
 ときそらで楽しいひと時を過ごしていけるようにメンバー、職員、力を合わせて頑張ります。  
 2024年も皆様のご来店お待ちしております！！

【庭園清掃班より】

昨年とはときそらのお庭だけでなく、個人宅の雑草取り、芝刈り、植替えなどのご依頼をいただきました。  
 本年はお庭の出張お手入れサービスにより力をいれていきたいと思っております。  
 皆様のお宅の雑草取り、芝刈り、その他お悩みの事がございましたらご連絡ください。  
 お待ちしております。

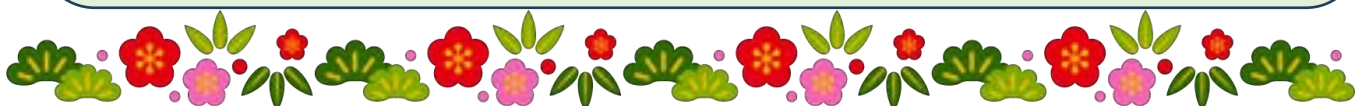
【管理者より】

昨年は自分の体をいたわるということを通信に書きましたが、結局全然いたわれていなかった1年でした。  
 5年前に約15キロ痩せた体も徐々に元に戻ってきてしまい・・・かと言ってここでダイエット宣言をするわけでもなく、体重は増えて続けてしまうのでしょうか。とりあえずは健康診断の結果をみて考えます（笑）  
 とまあ新年早々諦めモードですが、2024年の私は変わります！！何が変わるかはときそらにお越しいただいた時にお教えしますので皆様遊びにいらしてください。お待ちしております

管理者 尾平明聡



ときそらの  
 インスタグラムでは、店  
 内の様子を動画でもご  
 紹介しています。ぜひご  
 覧ください



# 🏠🏠🏠🏠🏠🏠 玉川福祉フェスティバルのご報告 🏠🏠🏠🏠🏠🏠



令和5年11月18日(土)晴天の中、「玉川総合支所内コミュニティー広場」にて第24回玉川福祉フェスティバルが開催されました。

地域の皆様に、より身近に福祉事業所を知っていただきたく、各福祉事業所販売ブースが広場外側をぐるっと囲むいつもの配置の真ん中で、パフォーマンスやダンスのイベントを行い、児童やバザーコーナーもオープンにして、賑やかに開催いたしました。

嬉しいことに午前中たくさんの方が来てくださり、各販売ブースやイベントブースも大盛況でした。もちろん茶房の名物アップルパイもお昼には完売！！でした。



パイ焼き茶房やはるをごひいきにしてくださっている皆様のご来場もあり、地域の方々に支えられていることを実感し、皆さまと共に玉川地区で明るい福祉を担って行けたらと思った次第です。

当日は、茶房の利用者3名の参加とご家族様3名様、田園調布学園の高校生ボランティアの方3名と先生、サポーターズ関係者2名、その他1名、と本当にたくさんのお手伝いをいただきまして、ブースを盛り上げてくださいました。

ここに感謝申し上げます。



当日は他の福祉事業所の販売品を見たり、お昼として買ったり、玉川支援ネットの方々のアート作品展示を眺めたりして、販売のみならず、各イベントを楽しみました。

展示のアート作品は今年もパイ焼き窯の作品もございました。

来年は11月9日(土)に開催予定です。  
ぜひ遊びに来てください！



## 🏠🏠🏠🏠🏠🏠 / ♡3/1 実践報告会のおさそい♡ 🏠🏠🏠🏠🏠🏠

日時 2024年3月1日(金) 15:00~17:00

場所 パイ焼き窯

地域福祉関係者の皆さま、ご家族の皆さま、パイ焼き窯サポーターズの皆さま。当法人で働く職員の一年間の実践報告、学びの発表をぜひこの機会にご覧ください。

お申込み・お問合せ 03-3704-0029(しごとも) EMAIL [komoriya@paiyaki.net](mailto:komoriya@paiyaki.net)

※詳しくは同封のチラシをご覧ください

## 🏠🏠🏠🏠🏠🏠 ♡3/1 家族会「はるの会」茶話会&勉強会のお誘い♡

日時 2024年3月1日(金)

場所 パイ焼き窯 参加費 無料

対象 当法人事業所をご利用のご家族の皆様 ※家族会の会員ではない方もぜひお申込み下さい。

第1部 13:30~ 茶話会&グループホーム見学 ※(空き室がないため共有スペースのみの見学です)

第2部 15:00~ 法人はる実践報告会 見学

お申込み・お問合せ 03-6411-6323(本部事務局) EMAIL [harunokai@paiyaki.net](mailto:harunokai@paiyaki.net)

## パイ焼き窯サポーターズより

皆様あけましておめでとうございます。

パイ焼き窯サポーターズは社会福祉法人はるの理念に賛同し、精神障害者の願い（経済的・社会的に自立）の実現をめざす事業所「社会就労センターパイ焼き窯」の設立を応援するボランティア組織として1999年に誕生しました。その後「社会福祉法人はる」が新たな障害者支援事業を立ち上げる活動を応援、協力するとともに、地域の方々へ精神障害の理解を広げる活動に参画しています。



2023年度はやっとイベント活動も本格的に再開することができました。

ビアパーティー 7月22日(土) 終了

ときそらランチ会 11月25日(土) 終了

利き酒会 パイ焼き酒房 2月3日(土) 終了

秋のときそらランチ会では尺八奏者の小林純さんにお越しいただき、ランチと音楽を楽しむ新しいスタイルのイベントを開催する事ができました。これからも地域の皆さまと共に楽しみながら、法人はるの応援団体として住みやすい地域づくりに協力してまいります。2024年度も楽しい企画で皆様をおまちしております。よろしくお願いいたします。

## 社会福祉法人はるに ご寄附ありがとうございました

2023年4月から2024年1月の寄附金合計5,520,356円（内パイ焼き窯改修工事指定寄附1,177,000円）ご寄付いただいた皆様のお名前を紹介させていただきます。

パイ焼き窯サポーターズ 様	関瀬 より子 様	坂本 義明 様	須ヶ岡 住代子 様	中里 尚子 様	保坂 真弓 様
家族会「はるの会」 様	吉見 幸洋 様	三國 孝 様	湖賀 詠 様	津田 敏正 様	日黒 さとみ 様
株式会社アドバンセル 様	金井 淳子 様	山本 正平 様	清水 達美 様	天海 百合子 様	頼 典子 様
ビムコジャパンリミテッド 様	原 清 様	秋山 幸子 様	西尾 順子 様	渡部 淳 様	鈴木 武重 様
河瀬歯科医院 様	弦間 明 様	小田 栄治 様	西澤 昭子 様	嶋澤 結花 様	
匿名希望 様	佐藤 詠美子 様	小野 武向 様	川名 あさ 様	藤江 令子 様	
安 映子 様	佐伯 紘史 様	新海 美世志 様	船橋 裕子 様	日下 愛史 様	
伊藤 敏明 様	佐伯 宏子 様	真野 大介 様	村田 忠晴 様	福田 和子 様	
遠藤 武雄 様	佐野 昭子 様	神代 洋一 様	丹澤 和美 様	平田 智子 様	

日頃より法人運営にご協力をいただき誠にありがとうございます。

パイ焼き窯改修工事指定寄附金につきましては目標額200万円に達するまで募集を継続させていただきます。法人一丸となりより良い環境整備に向け取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 家族会「はるの会」より

はるの会は1997年から続く社会福祉法人はるの利用者、OG・OBのご家族のための会です。勉強会や茶話会等を通じて家族としての不安なことや思いを気兼ねなく話すことで、お互いに助け合う場となっています。

皆さまの参加をお待ちしております。

・年会費 4,000円

家族会「はるの会」ホームページ



★パイ焼き茶房で家族会の新年会を開催★

ビーフシチューとワインで乾杯しました

「はるの会」・パイ焼き窯サポーターズ

お申込お問い合わせ先

社会福祉法人はる 本部事務局

電話：03-6411-6323